

ぱーとなー

2006年8月
第57号

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています
安全・安心・信頼の医療
私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます
無差別平等の医療
私たちは人権を尊重した医療をすすめます
患者負担の少ない医療
私たちは室料差額はいたしません
地域とともに歩む専門職の育成
人権感覚をもつ専門職を養成します

早期がんに対する低侵しゅう治療、進行がんに対する拡大手術、そして終末期まで患者様をサポート！

耳原総合病院外科では、現在7名の常勤医が、『大腸・肛門グループ』、『肝・胆・膵グループ』、『乳腺・甲状腺グループ』に分かれて診療体制を取っています。

がん初期治療から終末期まで一貫した治療体制で患者様とご家族様をサポートします。
24時間体制の救急外来の併設、各科医師の24時間拘束体制により、緊急時に24時間迅速に対応いたしますので、**退院後の在宅療養時**も安心してご自宅で過ごしていただけます。

大腸ガン治療の現状

<<大腸がん診療>>

2004年から2005年にかけて当院での手術症例については、**結腸または直腸がん手術**症例が119例。**内視鏡的粘膜切除**が53例。その内 Adenocarcinoma in adenoma が39例。大腸がんが14例でした。当院では、早期大腸がんに対しては内視鏡的切除を積極的に導入しており、近年では、内視鏡切除が困難な早期大腸がんに関しては、**腹腔鏡手術**も導入し、**進行度に応じた治療**を行います。

<<大腸内視鏡検査>>

2004年から2005年にかけて当院では2562例の実績をあげ、その内内視鏡的ポリープ切除は1076例でした。

肝、胆、膵腫瘍治療の現状

<<肝、胆、膵領域の外科治療>>

肝がん治療に関しては、外科・内科・放射線科と協力し合って治療方針を決定しています。肝がん治療の主な治療法は、以下の2点で行なっています。

- 1、外科療法：肝切除
- 2、穿刺療法、開腹下ラジオ波焼灼療法（注、経皮的エコー、ガイド下ラジオ波焼灼療法、エタノール注入療法は、当院消化器にて行っております。）

<<肝切除術実績>>

2004年から2005年にかけて当院では、原発性肝がん（胆管細胞ガン含む）が17例。転移性肝がんが14例。胆のうがんが2例。計33例の手術実績をあげ。また、経皮的ラジオ波療法が困難な部位では、全身麻酔による開腹下肝がんラジオ波療法も2例行ないました。

また、術中無輸血率 27 / 33 (81%)、合併症発症率 2 / 33 (6%) (いずれも胆汁漏)、在院死亡 0 / 33 (0%) の肝切除手術成績をあげています。

<<膵がん・胆のうがん>>

手術による切除を第一選択としております。手術不能な状況の場合は、抗がん剤による治療をお勧めしております。

<<肝・胆・膵専門外来>>

毎週木曜日 午後2時より、担当医外科吉川により開設させていただいております。
胆肝膵領域の腫瘍が疑われた場合、お気軽にご相談ください。また、C型、B型肝炎及び肝硬変における肝がん発生の定期検査、CEA、CA19-9、AFP等の腫瘍マーカー高値例の原発腫瘍精査等も承ります。お急ぎの場合も迅速に対応させていただきます。

<<ソケイヘルニア手術>>

当院ではソケイヘルニアの手術には、『**メッシュプラグ法**』を用いて行なっております。

メッシュプラグ法とは、

- 1、**局所麻酔薬にて施行可能**
- 2、**術後の疼痛**が従来法と比較して**軽い**。
- 3、術後数時間より歩行可能。
- 4、**再発率が低い**（1%前後）

以上の利点があります。

2004年から2005年にかけてのメッシュプラグ法手術実績 122例をあげています。

また、当院では、『**日帰り手術センター**』もございますので該当の患者様がおられましたら、お気軽に外科外来にてご相談ください。

耳原病院外科では、疾患が確定した患者様に対して、専門の医師が治療サポートしております。患者様のことで何かございましたら、地域医療室にご相談ください。症状に合った専門医のご予約をお取りさせていただきます。

スタッフ共々今後も、さらなる技術の向上を目指して精進してまいります。

外来化学療法室



緩和ケア病棟



耳原総合病院地域医療室
電話 072-241-0324
Fax 072-241-0208
Fax 072-241-0670
受付時間 月・水・金 午前9:00~午後7:00
火・木 午前9:00~午後5:00
土 午前9:00~午後1:00

お電話で患者さまのご都合に合わせ予約いただけます。
折返しFAXにて予約票をお送りします。
事前にカルテを準備してお待ちします。
カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。

予約当日、患者さまが受診の際
保険証 診療情報提供書 上記予約票をご持参下さい。